

2025年2月7日

リコーリース株式会社

〈コード番号:8566 東証プライム市場〉

CDP 気候変動レポートにおいて最高評価「Aリスト企業」に選定

リコーリース株式会社(以下、当社)は、2025年2月、国際的な非営利団体 CDP(※1)から、気候変動に対する取り組みや情報開示が優れた企業として、最高評価の「Aリスト企業」に選定されましたので、お知らせいたします。当社の「Aリスト企業」は2019年度以来、2度目の選定になります。



当社グループでは、持続可能な社会の実現と当社の持続的な成長を目指し、サステナビリティ経営を推進しています。「クリーンな地球環境をつくる」をマテリアリティの一つとし、再生可能エネルギーの普及など事業を通じた地球環境への貢献とともに、事業活動によるCO₂排出量削減に取り組んでおります。2030年までに、スコープ1,2は徹底した省エネルギーで当社のCO₂排出量をネットゼロにすること、スコープ3はCO₂排出量20%削減(2015年度比)を目標としております。さらに2050年にはバリューチェーン全体でネットゼロとする中長期CO₂削減目標(スコープ3)を掲げ、様々な取り組みを進めております。スコープ2の電力使用については、2022年以来、当社が所有する太陽光発電所の「トラッキング付FIT非化石証書(※2)」の活用により、当社の電気使用分を実質再生可能エネルギー化しております。これらの取り組みなどが、最高評価の「Aリスト企業」評価につながったものと考えています。

当社グループは、今後も事業を通じた環境への取り組みを推進し、持続可能な循環社会の実現に貢献してまいります。

※1 CDP:2000年に発足した英国の慈善団体が管理する非営利組織。機関投資家や大手購買企業の要請に基づき、民間企業を対象として「気候変動」「水セキュリティ」「フォレスト」に関する質問票の回答をもとに調査を実施、スコアを公表しています。2024年は全世界で24,800社を超える企業が回答。日本企業はプライム市場上場企業の70%以上を含む2,100社以上が回答しています。

※2 非化石電源由来の電気が持つ環境価値を電気自体の価値と区別し証書化したもので、固定価格買取制度(FIT法)で認定された再生可能エネルギー電源に対する電源の特定や産地の情報を紐づけたものがトラッキング(追跡)付FIT非化石証書と呼ばれます。

当社の環境負荷軽減への取り組みについては、「リコーリース統合報告書2024」をご参照ください。

<https://pdf.irpocket.com/C8566/Bv1s/mS5Q/hXvp.pdf>

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

リコーリース株式会社 経営企画部 TEL:050-1702-4203(直通) Email:ir@r-lease.co.jp